

墨田区では、これまで、東武伊勢崎線（とうきょうスカイツリー駅付近）の連続立体交差事業に伴う駅北側のまちづくりについて、勉強会や分科会を開催してきました。地域の皆さまには、多くの方のご参加、ご意見をいただきまして、ありがとうございました。

## ● まちづくり勉強会（第5回）を開催しました

平成29年7月18日（火）にまちづくり勉強会（第5回）を開催しました。

まちづくり勉強会は、駅北側のまちづくりの状況をお知らせするとともに、地域の皆さまのご意見をお伺いする場として、引き続き開催していきます。

### まちづくり勉強会（第5回）

#### ○勉強会の内容

- ①連続立体交差事業の状況報告
- ②まちづくり分科会（第1-4回）の報告
- ③主要生活道路の整備の考え方・イメージ
- ④今後の進め方



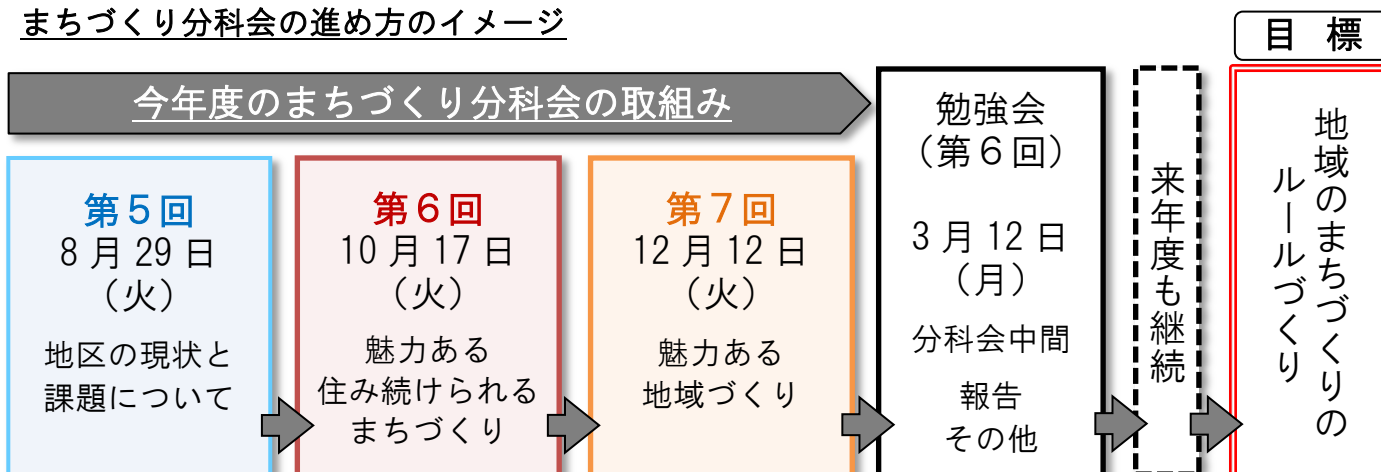
#### ○主なご質問

- ・主要生活道路の整備のスケジュールはどのように考えているのか。
- ⇒東武鉄道の高架工事（連続立体交差事業）は平成36年度完了予定で、その頃に道路工事に着手する予定です。また、主要生活道路の都市計画決定前には、勉強会や説明会などで、地域の皆様に説明を行います。

## ● まちづくり分科会（第5回～第7回）を開催しました

駅北側の地域を魅力ある住み続けられるまちにするために、地域の皆さまとともに地域のまちづくりのルールづくりを目標に検討を進めていきます。今年度は、「住み続けられるまちづくり、魅力ある地域づくり」をテーマとして、皆さまと話し合いを行いました。

### まちづくり分科会の進め方のイメージ



## まちづくり分科会（第5回）

地域の魅力や課題について、話し合いを行い、頂いたご意見をまとめました。

開催日 平成29年8月29日（火） 時間 午後6時30分から  
開催場所 すみだ女性センター



### 地域の魅力について

- ◎**居住環境**
  - ・静かで住みやすい
  - ・車の走行が少ない
  - ・駅から近いため、利便性が良い
- ◎**文化・歴史**
  - ・下町文化があり、お祭りも行われている
  - ・職人さんのお店を大切にしていきたい
- ◎**コミュニティ**
  - ・祭りなどのイベントがある
  - ・子供や高齢者を大切にしたい
  - ・地域の交流を盛り上げようとする動きがある
- ◎**交流・防犯性**
  - ・近所付き合いがあり防犯性が良い

### 地域の課題について

- ◎**日常生活**
  - ・買い物する場所が少ない
  - ・タバコのマナーが悪い
- ◎**道路**
  - ・道路の幅が狭い路地があり危ない
  - ・自転車レーンを充実させたい
- ◎**居住環境**
  - ・高齢者の比率が高い
  - ・歩きタバコをしている人がいる
- ◎**公園・緑**
  - ・公園、緑、街路樹が少ない
  - ・公園が狭い
- ◎**交流・コミュニティ**
  - ・昔から住んでいる人と新しく住み始めた人の交流が少ない

地域の魅力を守る・育てる

取り組みの方向性

地域の課題の改善・解消

魅力ある住み続けられるまちづくり

居住環境の良いまち

災害に強く安全・安心なまち

魅力ある地域づくり

にぎわいと良好な景観があるまち

まちづくり分科会（第6回）で話し合いました

まちづくり分科会（第7回）で話し合いました

## まちづくり分科会（第6回）

魅力ある住み続けられるまちづくりを目指して、「**居住環境の良いまち**」「**災害に強く安全・安心なまち**」をテーマに話し合いを行い、取り組むべき地域の課題について、頂いたご意見をまとめました。

開催日 平成29年10月17日（火） 時間 午後6時30分から  
開催場所 すみだ女性センター

### 地域の課題について

#### 取り組むべき

- ◎**道路空間の確保**
  - ・安全に避難できる道路の整備を検討した方が良い
  - ・どの道路を避難経路として定めるかが課題
  - ・下町の味のある路地空間は残したい
- ◎**建物の更新**
  - ・建替えしやすい環境づくりは検討した方が良い
  - ・新しく建物を建てたい人にはルールがあると良い
- ◎**公園・広場の創出**
  - ・公園や広場を増やした方が良い
  - ・公園とする用地がないことが課題
  - ・樹木（高木）は管理しないと暗がりができるなどの課題がある
- ◎**防犯・住み良さの維持**
  - ・町会等が主体となってルールづくりを考えた方が良い  
例）タバコやゴミの投げ捨て防止、地域活動の活性化について



## まちづくり分科会（第7回）

魅力ある地域づくりを目指して、「にぎわいと良好な景観があるまち」をテーマに話し合いを行い、将来のまちづくりのイメージについて、頂いたご意見をまとめました。

開催日 平成29年12月12日（火） 時間 午後6時30分から  
開催場所 すみだ女性センター

### 将来のまちづくりのイメージ

- ◎高架下はにぎわいのある雰囲気の良い空間、住宅地は閑静で環境の良い空間、それぞれの良さが調和したまち
  - ・高架下や住宅地など、場所ごとの特性にあわせたルールがあると良い
- ◎木造建築物が建ち並び、まちのシンボルが整備され、次世代（30年先）へ引き継いでいく統一感のあるまち
  - ・看板、建物の用途に関するルールがあると良い
  - ・墨田の伝統文化の紹介や体験のできる場所を作ると良い
- ◎道路は安全で、住民や来街者にとって良好な歩行環境が整備されたまち
  - ・狭い路地を拡張した方が良い
  - ・自動車の交通に関するルールがあると良い
- ◎緑豊かで、安全・安心な暮らしが確保され、住民が健康に暮らせるまち
  - ・夜間の通りの明るさを確保し、防犯カメラがあると良い
  - ・町会等が新しいイベントを開催した方が良い
  - ・住民が集まれるお茶飲み場があると良い

### 将来のまちのイメージ



押上・業平橋地区まちづくり  
ランドデザインより



より良いまちの実現には、地域のルールが必要であることを提案いたしました。

来年度以降も引き続き、皆さまと話し合いを行って参ります。

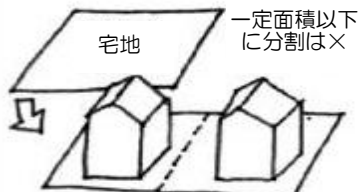
### 地域のまちづくりルールとは

地域のまちづくりルールには、地区計画等の法的なルールや、地域の自主的な取り決めによるルールがあり、地域の特徴を生かした、地域に相応しいルールを定めることができます。

#### 【地域のまちづくりルールの具体例】

#### 敷地面積の最低限度のルール

狭小な宅地の増加を防ぐことができ、良好な住環境を保つことができます。



#### 用途を制限するルール

地域に相応しくない用途を制限することで、より良い街並みや住環境を形成することができます。



#### 壁面の位置のルール

建物の壁面の位置を道路から一定距離後退することで、より良い街並みや環境を形成することができます。

